

株式会社ヒガシホールディングス

2026年3月期 第3四半期
連結決算説明資料

東京証券取引所 スタンダード市場
証券コード<9029>



01

2026年3月期 第3四半期 連結決算概要

[P.2](#)

02

2026年3月期 連結業績予想

[P.6](#)

03

トピックス

[P.7](#)

2026年3月期第3四半期累計の連結業績は、**売上高424.7億円(対前年増加額 +77.8億円、増加率 +22.4%)**、
経常利益31.9億円(対前年増加額 +11.2億円、増加率 +54.6%)となり、ともに**過去最高**を更新

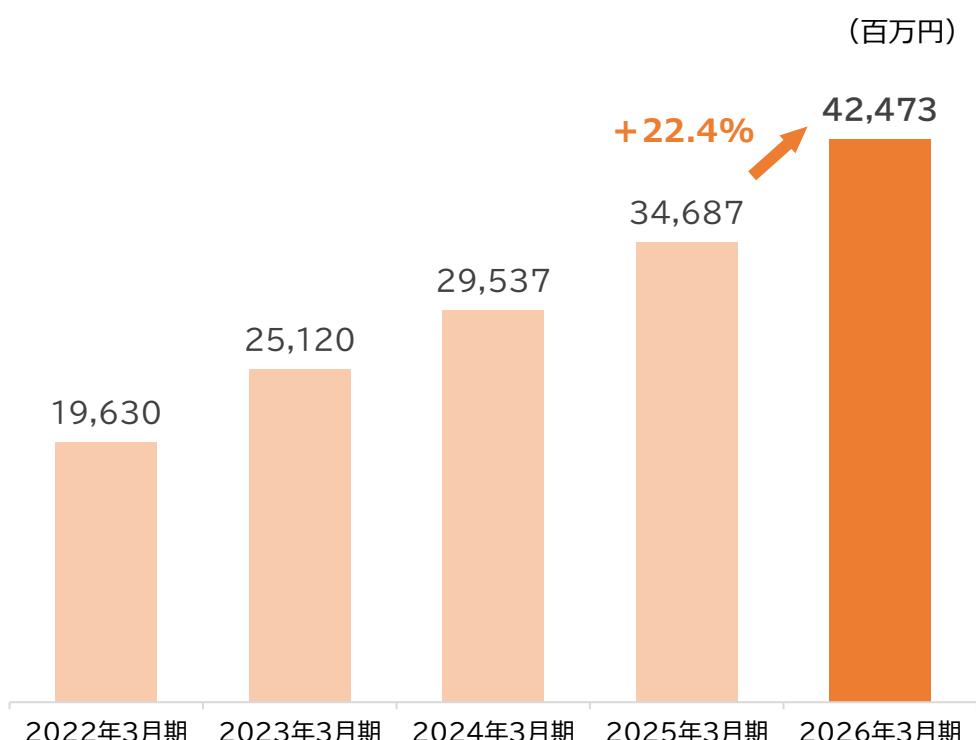
- 売上高は、前年度に開設した大型3PLセンター(川西LC※)の本格稼働に加え、オフィスサービス事業での大型案件受注、大手EC向け輸送業務の拡大、既存の大手EC向け大型3PLセンターでの取扱量の増加、NEXT GIGAスクール構想に伴うICT機器の更新案件の受注と、それに関連したICT機器販売の受託、前年度下期より連結を開始した(株)ネオコンピタンスの連結期間通年化等、幅広い事業領域で增收
- 経常利益は、上記記載の幅広い事業領域での增收に加え、既存の大手EC向け大型3PLセンターが安定稼働に入ったことにより、増益に貢献

※LC:ロジスティクスセンターの略

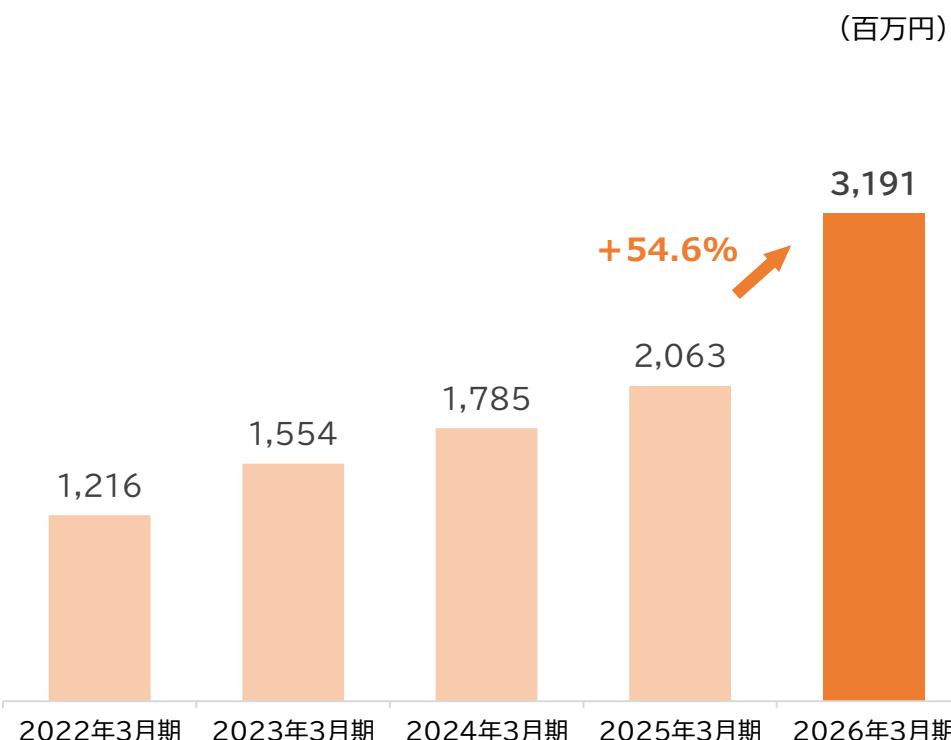
(百万円)	2025年3月期		2026年3月期					前年同期比	
	3Q累計	全体に占める割合(%)	3Q累計	全体に占める割合(%)	通期業績予想	業績予想に対する達成率	増減額	増減率	
売上高	34,687	--	42,473	--	54,000	78.7%	+7,786	+22.4%	
	売上総利益	18.6%	8,121	19.1%	--	--	+1,654	+25.6%	
	販売費および一般管理費	13.0%	5,029	11.8%	--	--	+519	+11.5%	
営業利益	1,957	5.6%	3,092	7.3%	3,256	95.0%	+1,135	+58.0%	
経常利益	2,063	5.9%	3,191	7.5%	3,400	93.9%	+1,127	+54.6%	
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,296	3.7%	2,057	4.8%	2,176	94.6%	+761	+58.8%	

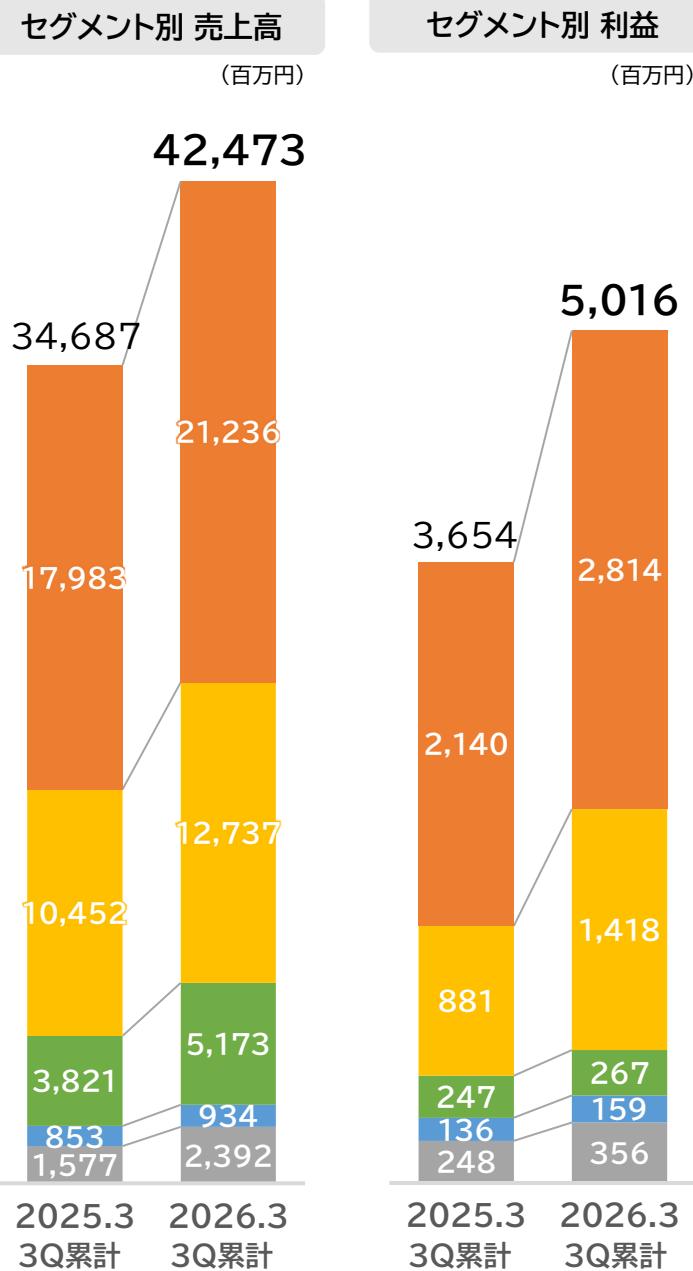
- 2023年3月期は2022年3月期下期に参入したインフラ資材購入業務の通年化や、山神運輸工業(株)及び(株)旅人の買収により成長、2024年3月期は大手EC向けに流山LC、北大阪LC、神戸西LCの開設等により成長、2025年3月期は大手EC向け配送業務への本格参入やビルデリバリー業務の拡張、首都圏における移転業務拡大、(株)ネオコンピタンスの買収により成長
- 当第3四半期累計についても前ページに記載のとおり、幅広い事業が成長を牽引しており、売上高・利益ともに5期連続で過去最高を更新、通期でも高い成長を見込む

売上高(第3四半期累計)



経常利益(第3四半期累計)





● 運送事業

オフィスサービス事業での大型案件受注、大手ECの拠点間輸送の受注拡大、NEXT GIGAスクール構想におけるICT機器の更新に伴うキッティング業務の受注、ビルデリバリー事業での災害対策品販売のスポット案件受注等により、增收増益

● 倉庫事業

いずれも10,000坪を超える大型3PLセンターである流山LC、神戸西LC、川西LCの稼働率が上昇したことや、その他の既存センターの作業効率化が進み、大幅な增收増益

● 商品販売事業

大手インフラ会社向け資材販売の取扱量の増加や、キッティング業務の受注に関わるICT機器販売の受託等により增收

● ウエルフェア事業

前期に実施したお客様との距離を近づける小規模拠点の開設効果が徐々に顕在化し、增收増益

● その他事業

2024年10月より連結を開始した(株)ネオコンピタンスの連結期間通年化等により、增收増益

(百万円)	2025年3月期		2026年3月期		前年同期比	
	3Q累計	構成比	3Q累計	構成比	増減額	増減率
売上高	34,687	--	42,473	--	+7,786	+22.4%
運送事業	17,983	51.8%	21,236	50.0%	+3,252	+18.1%
倉庫事業	10,452	30.1%	12,737	30.0%	+2,285	+21.9%
商品販売事業	3,821	11.0%	5,173	12.2%	+1,351	+35.4%
ウエルフェア事業	853	2.5%	934	2.2%	+81	+9.5%
その他事業	1,577	4.5%	2,392	5.6%	+814	+51.7%

(百万円)	3Q累計	利益率	3Q累計	利益率	前年同期比	
					増減額	増減率
セグメント利益	3,654	10.5%	5,016	11.8%	+1,361	+37.3%
運送事業	2,140	11.9%	2,814	13.3%	+673	+31.5%
倉庫事業	881	8.4%	1,418	11.1%	+536	+60.9%
商品販売事業	247	6.5%	267	5.2%	+19	+8.1%
ウエルフェア事業	136	16.0%	159	17.1%	+23	+17.0%
その他事業	248	15.7%	356	14.9%	+108	+43.7%

2025年10月に公表した通期予想の売上高540億円、経常利益34億円を据え置く

- 当第3四半期累計売上高は、先述の通り幅広い事業が成長を牽引しており、通期予想に対し計画を上回って推移しているが、現時点では前回予想の540億円を据え置く
- 経常利益についても、当第3四半期累計は通期予想に対し高い達成率(93.9%)となっているものの、第4四半期での流山LC増床部分の稼働開始に向けた初期投資費用や、更なる業容拡大に向けた人材・車両・設備への大型投資等の支出可能性を踏まえ、現時点では前回予想の引き上げは見送る



(百万円)	2026年3月期 当初予想		2026年3月期 修正予想(2025.10)				2025年3月期 実績	
	通期	全体に占める割合(%)	通期	全体に占める割合(%)	当初予想との差		通期	全体に占める割合(%)
売上高	51,000	--	54,000	--	+3,000	+5.9%	48,126	--
営業利益	2,956	5.8%	3,256	6.0%	+300	+10.1%	2,739	5.7%
経常利益	3,100	6.1%	3,400	6.3%	+300	+9.7%	2,935	6.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,000	3.9%	2,176	4.0%	+176	+8.8%	1,805	3.8%
1株当たりの当期純利益(円)	153.1	--	166.59	--	--	--	136.77	--
1株当たりの配当金(円)	46.00	--	50.00	--	+4.00	--	42.00	--

株式会社FMサポート21が新拠点でのビルデリバリー事業を開始しました。

- 当社グループの株式会社FMサポート21では、独自のノウハウを活かし、高層ビル内配送を効率化する「ビルデリバリー事業」を展開しています。近年の都心大規模再開発の機会を捉えたビルデリバリー拠点の拡大を着実に進めており、2025年度は合計7拠点を新規に開設いたしました。
- 2025年8月にはヒューリック銀座ビル(東京都)、2025年11月には八重洲ダイビル(東京都)、2025年12月にはIT tower TOKYO(東京都)、淀屋橋ゲートタワー(大阪府)での新規ビルデリバリー業務を開始しております。

2025年度開設拠点(2025年12月時点)

開始時期	ビル名
4月	TWIN21MIDタワー(大阪府)・松下IMPビル(大阪府)
5月	赤坂トラストタワー(東京都)
8月	ヒューリック銀座ビル(東京都)
11月	八重洲ダイビル(東京都)
12月	IT tower TOKYO(東京都)・淀屋橋ゲートタワー(大阪府)

■ IT tower TOKYO



FMサポート21 その他実績

- 2025年6月に**株式会社ピアレス**(直近の売上高:3.9億円)が当社グループに加わり、**2025年10月よりPLの連結を開始いたしました。**
- 当社グループが展開しているITサービス事業の業務対応力が強化され、ICT機器導入サービスにおける設計、導入、運用・保守まで一貫したサービスが可能となり、更なる事業拡大を目指します。

<株式会社ピアレス>

所在地	東京都墨田区江東橋5-13-13 ナガオビル3階
代表取締役	鈴木 謙
設立	1995年11月
資本金	10百万円
事業内容	首都圏でのICT機器の導入時におけるシステムの企画、キッティング、データ消去、サーバー構築に加え、常駐・リモートによる運用支援や障害対応といった幅広いITサービス事業を展開



- ICT機器導入時における
プロジェクトマネジメント、環境構築等の設計
- IT全般に関するヘルプデスク対応等の運用・保守

〔グループ化によるシナジー効果〕

**ICT機器導入サービスにおける、
設計、導入、運用・保守までの
一貫したサービス提供が可能に**



- 大規模ICT機器導入時の荷受・管理、
キッティングや旧機器回収・データ消去等

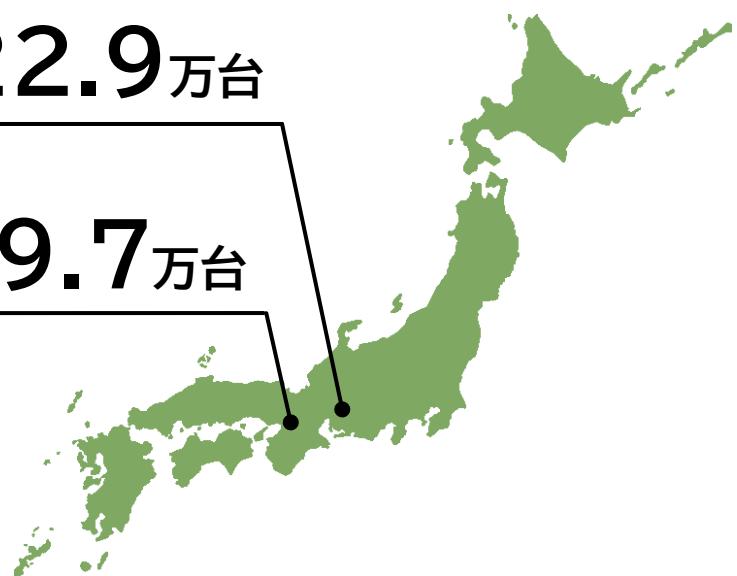
ITサポート事業部が『NEXT GIGAスクール構想』に関わる端末更新案件を受注しました。

- 当社グループの株式会社ヒガシトウエンティワンITサポート事業部において、文部科学省が推進する「NEXT GIGAスクール構想」に関連する案件として、全国の教育現場で活用されるICT機器のキッティング業務を受注いたしました。
- 当事業部は2020年の「GIGAスクール構想」初回導入時にも多数の自治体向けにサービス提供を行いました。その作業品質とサポート体制、物流領域で培った柔軟なオペレーション提案力を評価いただき、今回の継続受注に至りました。
- 2025年度の受注台数は延べ40万台以上に上り、教育現場の円滑なデジタル学習環境の維持・発展に寄与しております。

2025年度受注台数(2025年12月現在)

● 東海ITサポートセンター 約22.9万台

● 西日本ITサポートセンター 約19.7万台



3PL事業の拡大に伴い、既存の大手EC向け大型3PLセンター流山LCを増床いたします。

- 当センターは 2023年4月の開設以来、大手EC向け大型3PLセンターとして順調に稼働を続けており、この度、3PL事業の業容拡大を受け、増床に至りました。
- 今回の増床により、延床面積は現在の約14,871坪から約29,533坪へとほぼ2倍となり、当社グループ史上最大規模の3PLセンターとなります。また、増床部分は2026年5月以降、順次稼働開始を予定しております。

■ 流山LC 増床部分概要

稼働開始	2026年5月以降順次開始予定
所在地	<p>〒270-0104 千葉県流山市森のロジスティクスパーク一丁目383番地11</p> <p>常磐自動車道「流山IC」から約2.5km</p> <p>都心25km圏内</p>
延床面積	14,662.8坪 (内訳:倉庫・バース 14,359.00坪、事務所 303.80坪)



Evolution for Customers

全進で未来へ “シンカ”

(注意事項)

- 本資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資への勧誘を目的としたものではありません。
- 記載されている内容は、ヒガシグループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれております。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信に基づく見込みです。また、経済動向、市場需要、税制や諸制度などに関するリスクや不確実性を含んでおります。このため、将来の業績は当社の見込みと異なる可能性があります。
- 今後、新たな情報・将来の出来事等があった場合でも、当社は、本資料に含まれる業績に関する予想及び見通しの記述の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

 IRメール配信登録